

令和 元年 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名

狛江

学校名

狛江市 立

狛江第五小学校

1 事業目的

協議会名

狛江五小グリーンプロジェクト

狛江第五小学校および地域におけるよりよい教育環境の醸成に寄与するため、学校と地域とのコミュニケーション形成を図りながら、校庭芝生面の維持管理作業を行うとともに、子どもたちに、芝刈り体験を通じて芝生を育成することの楽しさや、地域への貢献について興味や関心を育むことを目的とします。

2 主な取組と成果

【主な取り組み】

- ・定期的な芝生維持管理活動
- ・芝生維持管理活動を通じて地域ボランティア方との交流
- ・定期的な広報誌「しばふ通信」の発行
- ・お琴と抹茶をたのしむ会の開催
- ・夏まつりでの芝生での水遊び

【成果】

・本事業を活用することで、地域の皆さま・保護者・児童が芝生を通じて交流がはかれ、親交を深めることができた。また芝生の維持管理活動への理解と協力が得られた。

3 取組内容

【芝生作業・芝生会議】

4月27日～10月5日まで週1回クラス毎またはクラブチーム(野球・サッカー)の児童・保護者と共同で作業を実施。

10月26日にウィンターオーバーシーディング、11月9日に養生後の芝刈り作業を実施。

芝生会議を毎月1回開催(参加者:プロジェクトメンバー・顧問、校長、副校長、市役所担当者)。※8月は休会。

【しばふ通信の作成・発行】

しばふ通信1～6号を作成し、各号児童・保護者への配布、協力団体、関係者に配布(メールでの配信)。

しばふ通信特別号を現在作成中、12月中に配布予定。

【お琴とお抹茶をたのしむ会】 ※天候不良により、狛江第五小学校体育館での開催。

6月8日(土)15:00～16:30 狛江高校箏曲部、狛江琴こども合奏団による演奏会を開催。近隣住民の方や、

芝生作業に協力頂いている方をお招きして、抹茶とお干菓子を召し上がって頂きながら、観覧頂き、

日頃の協力への感謝をお伝えすると共に、芝生を地域交流の場となるように活動していることを案内。

※演奏者:53名、観覧者:抹茶の配布150杯、児童には麦茶を提供。参加総数は200名以上。

【夏まつり】

7月20日(土)五小夏まつりにて、芝生でスプリンクラーを使用しての水遊びを20分間実施。夏まつりの

ハイライトとして定着している企画で、多くの児童が参加し、楽しい時間を過ごしました。

4 今後について

・今年度、PTA活動内容の変更により、クラスによる親睦会がなくなったことに伴い、芝生作業と親睦会を

同時開催することで、芝生作業への参加率も高く保っていたのが、昨年度に比べて参加率が低くなって

しまった。また学校の土曜授業が毎月1回入ったり、夏期休暇中の閉庁期間など、先生・児童・保護者が

集まって作業をしにくい日が増えるなど、課題が増えた1年となった。

来年度はクラス作業以外での児童・保護者の参加率を高めるための施策として、任意参加の日に参加する

児童には、記念品を配るなど、イベントを織り交ぜて維持管理を行うように取り組んでいく。

クラス作業も日数が不足したため1年生が作業が行えなかったため、1クラスずつでの作業の割り当てから

高学年と低学年の組み合わせで全クラスが参加できるように計画するなど見直しを行う。